

# ろう 牢をやぶる千カラ

使徒の働き 16:16~40



パウロたちは、2度目の伝道旅行をしていました。  
ピリピという町で起こったことをみていきましょう。

( 月 日 )

使徒の働き 16:16~18 占いの霊につかれた女奴隷

パウロは、どんな方法で、女の人の霊を追い出しましたか？(18節)



イエス・キリストの御名のパワーをほめたたえます

( 月 日 )

使徒の働き 16:19~24 怒った主人たち

女奴隷の主人たちは、どうしてパウロとシラスを訴えたのですか？  
(16節と19節を参考にしてね)

( 月 日 )

使徒の働き 16:25~26 牢の中の賛美

パウロとシラスは牢の中で賛美をしていました。

あなただったら、ムチで打たれて、牢に入れられたら、そこで何をしますか？その場合、  
同じように大地震は起こったと思いますか？

( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:27~31 <sup>し と はたら</sup> <sup>かぞく</sup> そうすれば、あなたの家族も…

<sup>すく</sup> 救われるには、何をしなければなりませんか？

- (1) よい子になる
- (2) イエスさまを信じる
- (3) 厳しい修行をする
- (4) プールでおぼれる
- (5) バンジージャンプをする

こたえ ( ) ばん

( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:32~34 <sup>ぜんかぞく</sup> <sup>すく</sup> 全家族そろって救われた！

<sup>すく</sup> 救われた看守たちは、何をしましたか？ (33~34節)



( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:35~40 <sup>しゃくほう</sup> <sup>しゅうじん ろう だ</sup> 釈放 (囚人を牢から出すこと)

パウロは、自分は何人だと言っていますか？

ローマ人は、色々な権利をもっていて、法律で守られていました。ローマ人をムチで打つことは、法律で禁止されていたのです。

**何でもか・き・こ!** ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！